

大好きのおおたけ

人とまちを結ぶ情報紙 広報おおたけ SINCE1954

11

2014(平成26年)
NO.1168

(1次選考を通過した10のエントリー作品)

<p>1 おたけん</p> 	<p>2 恋えびす</p> 	<p>3 コイちゃん</p> 	<p>4 Oさん</p> 
<p>5 たけぴい</p> 	<p>市制施行60周年記念職員協働事業 “おおたけ”PRキャラクターコンテスト 投票受付中!!</p> <p>投票箱設置場所</p> <p>11月7日(金) 16時まで 市役所・各支所・総合市民会館・各公民館</p> <p>11月9日(日) (9時30分から12時まで) コイ・こいフェスティバル・イン・おおたけ 会場</p>	<p>6 ガッツ&ピースくん</p> 	
<p>7 さっきー</p> 	<p>8 おたけちゃん</p> 	<p>9 みくらー</p> 	<p>10 たけぴよん</p> 

「大竹市のことを知ってもらいたい、好きになってもらいたい」そんな思いが込められたデザインを3つ選んで投票してください。

問い合わせ 企画財政課 ☎ 2125



交通安全功労者 広島県知事表彰

9月10日に開催された広島県交通安全県民大会で、大竹市交通安全協会副会長兼大竹支部長の畠中義輝さんが、これまでの交通安全活動に尽くした功績を評価され、交通安全功労者広島県知事表彰を受賞されました。



漢詩でつづる 市制施行60周年

大竹会館で漢詩や詩吟の講師をされている上村竹山さん（新町在住）が、市制施行60周年を記念して、漢詩を詠まれました。

「市制施行60周年にあたり、漢詩を通じて歴史や自然の情景を伝えられたらと思います、私の感懐を漢詩で表現しました」と創作への思いを語ってくださいました。

賀大竹市制六十年
五町併合竹城新
幾度逢春又送春
市制六旬隆運好
茲迎佳日祝慶頻

【大意】

5つの町や村が合併して新しく大竹市が誕生した。幾度かの春夏秋冬をくりかえし、ここに60年の記念を迎えた。60年という歳月はあっという間であったがこの日、60年を記念して祝杯した。



上村竹山さん

広報おおたけ

NOVEMBER 2014 No.1168

CONTENTS

11

60周年企画

03 輝く人⑪

04 勇壮に舞う

10 市制施行60周年
市民提案事業&職員協働事業

11 広告募集

12 人権擁護委員が再任されました

14 防災シリーズ

16 正しく知ろう! 医療費のこと

18 「子ども・子育て支援新制度」と平成27年度の保育所の申し込みについて

19 給付金の申請はお済みですか

20 総合介護予防教室事業

21 宝くじ助成金で整備しました

22 みんなで考えよう公共交通

23 シリーズ

24 生涯学習講座

27 としょかんだより

28 情報ステーション

つどいの広場／親と子の本の広場／子育て／健康／福祉／催し／お知らせアラカルト／先どり情報ステーション

35 カメラスケッチ／11月～12月(上旬)のお知らせ

36 はじめまして

まちを動かす ひとと夢

60

「輝く人」とは、夢のため、人のため、地域のため、一つのことに取り組んで頑張っている人。それぞれ目的は違えど、その活動は、より良いまちづくりへとつながっています。「輝く人」の輝きを多くの方に知ってもらいたい、その思いが「輝く人」シリーズの原点です。

祭りを通して大竹市を 盛り上げたい



今田光明 さん (41歳 黒川3)

3つの祭 (小方祭、玖波祭、大竹祭) に参加し
続けて約15年。

私

が祭りに出会ったのは20代の頃でした。最初は会社の先輩

に誘われて、大竹祭で奴として参加。

仲間と会社のほうきで自主練習をした

のは楽しかった思い出です。次に小方

祭で御輿の担ぎ手が足りないというこ

とで親戚に誘われて参加。その小方祭

で御輿を担ぐ様子から、玖波祭の御輿

にスカウトされ、3つの祭りに参加す

るようになりました。祭りは、その地

域の人しか参加できないと思っていま

したが、どの祭りも皆さん温かく迎え

てくれてとても嬉しかったです。

祭りを通していろんな方と仲良く

なることができました。特に御輿は

ずっと担ぎ続けていると、身も心も

疲れてきます。そんなときに皆で声

を掛け合うことで「最後まで頑張ろ

う」という気持ちになれるんです。

初対面の方とも自然に連帯感が生ま

れるのが祭りの良さの一つです。

毎年大竹祭では奴として参加して

いますが、今年は厄年ということ、

初めて御輿の担ぎ手になります。限

られた人しか担げないので、いつも

とは違う楽しみがあります。自分の

もっている力を存分に発揮したいと

思っています。また、今後は小方祭

と玖波祭の奴にも挑戦したいです。

そして、次世代の人に祭りの良さを

伝え、大竹市の活性化につなげてい

きたいと思っています。



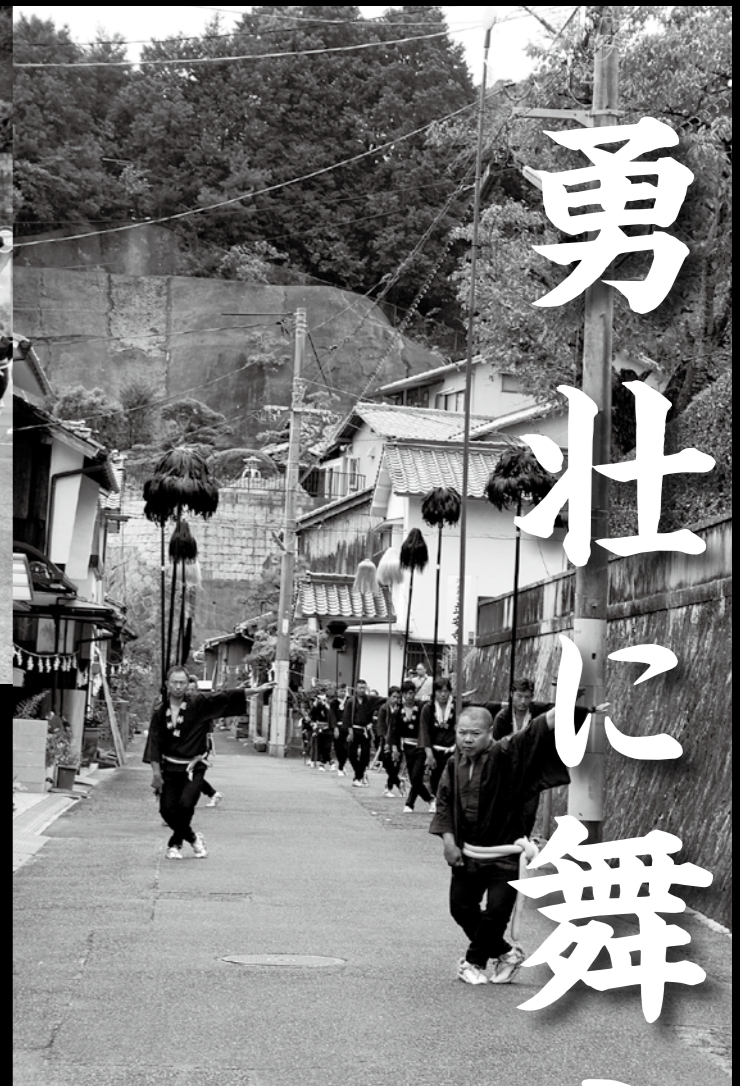
三者三様 奴行列

小方・玖波・大竹の秋祭りは、いずれも勇壮な奴行列がまちを練り歩く。これは、江戸時代の大名行列や参勤交代のときに、武器や武具を兵員とともに携行させていたことの名残である。奴には、直属の兵員のほか、地元の住民が雇われて行列に加



小方奴

長い槍を持つお目付け奴を先頭に、掛け声を出さずに静かに進む小方奴。一つ一つの仕草に緊張感が伝わる。



勇壮に舞う

大竹奴

大竹の秋を彩る「祭り」。五穀豊穰や家族の安全を願い、感謝する習わしとして古くから受け継がれてきた。時代の流れのなかで少しずつ形を変えてきた祭り。それでも常に、人は「祭り」に心躍らせる。

わって振りを披露していたことから、現在も広く各地で奴行列を見ることが出来る。明治時代に大名行列は消滅したが、そのときの道具一式を神社が引き取ったことが多く、「祭り」という形で現代に受け継がれてきたと考えられている。

一見すると、どれも同じような行列だが、比べてみると、声や振り方など、それぞれに特徴がある。町ごとの歴史や成り立ちの違いにより、趣の異なる奴行列が、勇壮に秋の西国街道を練り歩く。

玖波奴

威勢の良い掛け声をまちに響かせながら進む玖波奴。豪快な振り込みや槍さばぎが多く、見物客を魅了した。



掛け声に合わせて、するどい眼差しで進む大竹奴。毛槍を投げて渡す姿は大竹だけ。受け渡しに成功すると沿道から大きな拍手が沸き起こる。



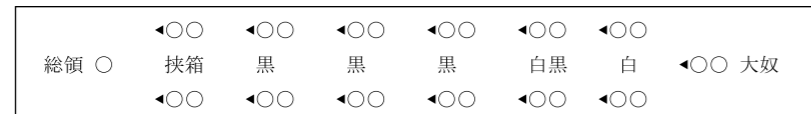
玖波祭 ～陣入奴～

厳かに力強く

玖波は、かつて西国街道の宿場として栄え、32番宿として大名が宿泊する本陣「洪量館」が置かれていた。玖波奴は、大名が本陣に入るとき、案内のため「先払い」として行った所作を継承しているため「陣入奴」と呼ばれる。

抑揚の効いた独特の掛け声が行列の到来を知らせる。先頭の箱奴の「インヨーヒー」の声に、中奴が「インヨートマジ」と続く。最後尾の大奴が「インヨーガヘノヘ」と締める。「インヨー」とは中国易学の「陰陽」を指すとされ、一連の掛け声は「相反する2つの性質が調和し交わることにより、何事も前進することができぬ」ということを意味している。

玖波奴行列の形



◀は槍など、○は人 ※ 人数により変更することがあります。



槍は二人一組で担ぐため、随所で交代する。華麗な舞いを見せながら前後入れ替わったかと思うと、槍を受け渡す瞬間、一気に力強さを増す。見せ場は、本陣に到着したときに行う「振り込み」である。

卯建の残るまち並みを、厳粛な空気に包まれて力強く行列が進む様子は、歴史の重さと当時の風情を思い起こさせる。

小方祭 ～忍び奴～

一糸乱れぬ美しさ

小方奴は静寂のなかを行く。「掛け声」もなければ、槍も交代しない。拍子木から響く音に合わせて、肅々と進んでいく。これは、小方の奴行列が亀居城から出発するときの「出立ち」の所作を継承しているためと言われている。

通常、「出立ち」の朝は早い。そのため、城の周りでは物音を立てないよう、また、派手さを押さえた所作になったと考えられている。小方奴が「忍び奴」と呼ばれるのは、このためだ。



先頭を行くひとときわ長い槍が目を引き。長さは4メートル半を超え、他の槍と比べても突出している。

この長槍は「御目付奴」と呼ばれ、かつて割庄屋であった和田家が現在も保管している。祭りの前日には、御目付奴を務める者が力強い口上を述べた後、槍と衣装を借り受ける。

この細く長い槍は、終始、寸分たりとも揺らぐことはない。一点を見つめ、一糸乱れぬ様で進んでいく。

行列を包む静けさが、むしろ、その美しさを際立たせているかと思えるほど、息の合った振りを見せる。

小方奴行列の形



◀は槍など、○は人 ※ 人数により変更することがあります。



迫力ある猿田彦におもわず顔がこわばる子どもたち。



(上) 慎重にガード下をくぐる。(右) 右へ左へと豪快に練り歩く、御輿の担ぎ手たち。



(左) 出発前の準備に気合が入る。(上) わらじを履いて道中をねり歩く。終わる頃には底がすり切れている。



(左) 巫女が荘厳な舞を奉納する。(下) 重たい御輿を上下に振り、沿道の見物客を魅了した。



(上) 和田家で槍と衣装を借り受け、祭に向けて気を引き締める。(右) 奴の後ろを子ども侍が続く。(下) 地域の人によるバザーを開き、祭りを盛り上げた。



市民提案事業

大竹一周 歴史・文化財を訪ねて

問い合わせ 大竹市歴史研究会事務局
(畠中宅 ☎⑤7484)

マイクロバスで市内の文化財を歴史研究会の解説により、見学します。この機会に市内の文化財の魅力を再発見してみたいかですか。(途中、マロンの里で食事)

と き 11月22日(土) 9時 総合市民会館出発

行程 防鹿～玖波

栗谷の瑞照寺新三十三番観音霊場、称名寺の手水鉢など

定員 50人(申込順)

参加料

1、500円(バス代、食事代、保険料)

申し込み

11月4日(火)から14日(金)までに総合市民会館へ。



職員協働事業

学校用品などを 販売します

問い合わせ 監理課 ☎⑤2160

使われなくなった小学校の机や椅子、授業で子どもたちが使った備品を売却する「廃校ノスタルジア」を開催します。

と き 11月24日(祝・月)

ところ 旧松ヶ原小学校

フェイスブック

<https://www.facebook.com/haikounostalgia>



11月9日(日)のこい・こいフェスティバルにも出店します。

市民提案事業

「大竹と亀居城」の歴史塾

問い合わせ 亀居城まつり実行委員会
(なか川有 ☎⑤7257)

亀居城で公園散策をし、大竹の町が見渡せる本丸にて大竹と亀居城の歴史を学びます。学んだ後は、大竹の郷土料理もぶりむすびや出陣栗そばなどをお楽しみください。

と き 11月30日(日)(雨天決行)

10時～12時30分

集合場所 亀居公園

定員 100人(申込順)

※ 定員になり次第締め切ります。

参加料 300円(食事代)

申し込み 11月20日(木)までに総合市民会館へ。



市制施行 60周年記念

市民提案事業

大竹手すき和紙に 石造物を写し出す 拓本展

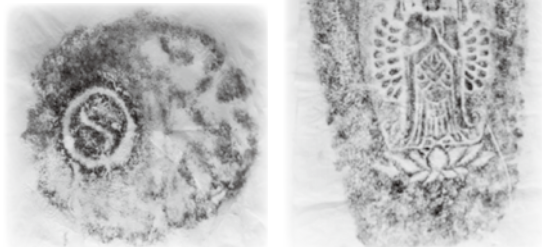
問い合わせ 大竹市歴史研究会事務局
(畠中宅 ☎⑤7484)

市域内の石造物「道しるべ」市域出身の著名人「辞世の句」「石仏」「顕彰碑」など、由緒ある貴重な文化財を拓本にして、その由来を紹介する「拓本展」を開催します。

と き 11月19日(水)～26日(水)

ところ 総合市民会館ロビー

資料 出品作品の由来などを
会場で提供します。



納税通知書等送付用封筒

広告募集

問い合わせ 市民税務課 ☎2127

平成27年度の納税通知書などを送付する封筒の裏面に広告枠を設けました。広告主を次のとおり募集します。

募集期間

11月4日(火)～12月19日(金) (17時まで)

募集枠

2枠

掲載料(募集最低価格)

1枠6万円(税込)

※ 選考方法は入札方式です。募集最低価格以上で申し込んでください。

年間発送予定数

4万通

発送時期

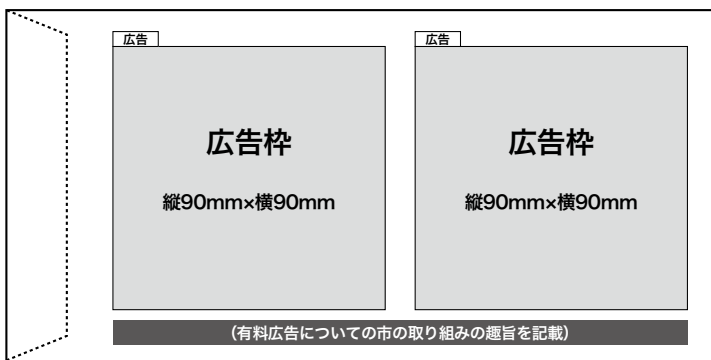
大部分を4月から7月に使用しますが、8月以降も賦課変更などによる随時の納税通知書などの送付にも使用します。

サイズ

縦90mm×横90mm

長型3号の封筒の裏面に掲載します。色は単色で、市の指定する色になります。

封筒広告掲載イメージ(封筒裏面)



申し込み

次の書類を市民税務課に提出してください。

- ①大竹市封筒広告掲載申込書(市ホームページからダウンロードできます)
- ②広告原稿(原稿作成にかかる費用は広告主の負担となります)
- ③税などの完納証明書(大竹市内の事業者は必要ありません)

選考方法など

申し込みいただいた広告内容などについて掲載の適否を審査し、最も高い価格の申込者から順に広告主を決定します。同額の申し込みの場合は、市内の申込者が優先します。それでも決まらない場合は申し込み順とします。

後日、申込者全員に「大竹市封筒広告掲載決定書」で結果をお知らせします。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

市では、市民サービスの向上と地域経済の活性化を図るため広告収入による財源の確保に取り組んでいます。



市広報・市ホームページに広告を掲載しませんか

問い合わせ 企画財政課 ☎2124

募集期間

市広報紙

平成27年4月号まで

市ホームページ

平成27年3月まで

申し込み

掲載希望月の前々月末日まで(末日が土・日曜日、祝日の場合はその前の平日まで)に申込書を企画財政課へ。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。





9
29

大竹小学校で人権の花の贈呈式があり、人権擁護委員からチューリップの球根と栽培セットが子どもたちに贈呈されました。



8
12

市内商業施設で人権イメージキャラクターの人KENまもる君・人KENあゆみちゃんと一緒に啓発物のチラシと裁縫セットなどを配布しました。



人権擁護委員が再任されました

問い合わせ 自治振興課 ☎2145



② 人権相談
人権擁護委員のもうひとつの主な役割は、人権に関する相談に応じることです。市内においても毎年2回、総合市民会館で一日人権相談所を開設しています。また、特設の相談日の他に、年間を通じて廿日市人権擁護委員協議会では毎週火・金曜日に、広島法務局廿日市支局では月曜日から金曜日（いずれも祝日、年末年始を除く）に8時30分から17時15分の間で相談を受け付けています。電話番号はいずれも☎0829③2165です。人権についての悩みがありましたら、ご相談ください。
人権擁護委員は、皆さんの身近な存在です。お気軽に声を掛けてください。

人権特設相談所を開設します

問い合わせ 自治振興課 ☎2145

12月4日(木)から12月10日(水)は「人権週間」です。人権週間は、世界の平和と人類の幸福を願って、人間は誰でも、人間としての尊厳と価値が認められ、人間として当然にもっている基本的権利を、お互いに尊重しなければならないということを表明した世界人権宣言の採択に由来しています。期間中、次のとおり人権特設相談所を開設します。

とき 12月6日(土) 10時～15時

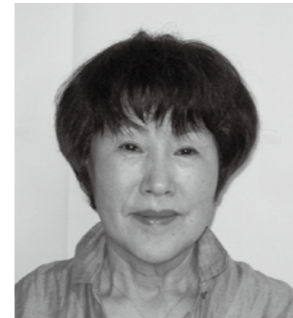
ところ 総合市民会館

相談内容

- 毎日の暮らしの中のさまざまな問題
- 家庭内(夫婦、親子、結婚、離婚、相続など)、隣近所のもめごと、悩みごとなどの問題
- いじめ、体罰、部落差別、外国人の問題など
- ※ 秘密は厳守されます。

相談員 古原陽子さん、弘兼秀子さん、坂本スミエさん、正木静夫さん、前安井美千子さん

再任された人権擁護委員



古原陽子さん



弘兼秀子さん



正木静夫さん

人権って？

誰もが生まれながらに持つ権利、人が人らしく生きる権利、全ての人が幸せになれる権利。それが人権です。これらの誰もが保障されるべき権

10月1日から引き続き、古原陽子さん、弘兼秀子さん、正木静夫さんの3人が人権擁護委員に再任されました。現在大竹市の人権擁護委員は在任中の坂本スミエさん、前安井美千子さんとあわせて5人です。人権擁護委員の制度は、民間の人が市町村長の推薦を受け、法務大臣の委嘱を受けて、国と一体となり国民一人一人の人権を守るために活動をする制度です。

人権擁護委員はこんな活動をしています

人権擁護委員は、人権を守る活動として、法務局や市と一緒に次のようなことを行っています。

① 啓発活動

人権について、まずは関心を持つてもらえるように、啓発活動をしています。
大竹・和木川まつり花火大会では啓発物のうちわを配りました。8月の人権強調月間には、人権イメージキャラクターの人KENまもる君・人KENあゆみちゃんと一緒に啓発物のチラシと裁縫セット

などを配布しました。啓発物をきっかけに「人権」について考えていただければとの願いで実施しています。
また、保育所や幼稚園、小学校を訪問する活動も行っています。人権について考えたり、感じてもらうように人形劇や紙芝居を行ったり、人権の花を一緒に育てています。このような活動は、市内の保育所や幼稚園、小学校を順番に回っています。また、年によってはスポーツ人権教室を開催することもあります。



人権イメージキャラクター 人KENまもる君

人KENあゆみちゃん



常に災害から身を守る 意識を持ちましょう

問い合わせ 総務課 ☎2119

今年の夏は、全国各地で記録的な大雨が降り、多くの被害をもたらしました。西日本の太平洋側では8月の降水量が平年と比べて、30.1%と1946年の統計開始以降最も多い記録となりました。それに伴い日照時間も平年と比べて、54%と統計開始以降最も少なくなっています。本市においても平年と比べて降水量が43.2%、日照時間が40%となりました。今年8月6日の本市の大雨と8月20日の広島市に大きな被害をもたらした大雨はどちらも夜中に発生したものでした。今度も災害はいつ何時起こるかわかりません。今一度自ら命を守るため、今回は避難について考えてみましょう。

通常、避難と言えば市が指定した避難場所に避難するというイメージがあると思います。しかし夜間など、暗く足元が確認できない状況での屋外への避難行動は、かえって危険となる場合があります。実際に過去には、大雨の中、避難所へ向かう途中に濁流にのまれ命を落としたという例があります。道路が冠水していたり、川が氾濫しそうなっているなど屋外に出ることが危険と判断できる場合は、屋内の2階以上の階などへ避難する方が安全な場合もあります。

自然災害に対しては、各人が自らの判断で避難行動をとることが原則です。「自分の身は自分で守る」という考え方の下に、身の危険を感じたら躊躇することなく自主的に避難行動をとりましょう。

避難行動とは

避難行動には「立ち退き避難」と「屋内安全確保」があります。

立ち退き避難

○安全な場所への移動
市が指定をしている避難場所や公園、親戚・友人の家、近隣の高い建物など安全な場所を、災害時に避難できるように事前に確認をしておきましょう。

屋内安全確保

○建物内の安全な場所への移動

屋内の2階以上の階や、山から遠い側の部屋へ移動をしましょう。

災害時にどちらの避難行動が適切か瞬時に判断するために、ハザードマップなどで、どのような災害に遭う危険があるかを確認し、どこに避難するかを決めておきましょう。

避難行動が取れる準備をしておきましょう

夕方以降で大雨注意報が発令されており、今後も雨が降り続く予報が出たときは、夜中に大雨警報や土砂災害警戒情報などが発令される可能性があります。それに伴い市が避難勧告などを発令することがありますので、避難行動が取れる準備をしておきましょう。

気象の注意報・警報・雨量の情報など自分が必要な情報を地域別にパソコンや

携帯電話のメールで取得できる、広島県の「防災情報メール」通知サービスなどを利用しましょう。
<http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.jp/home.jsp>

災害に備えた 自宅のチェックポイント

○屋根
瓦やトタンのはがれ・ずれはないか。アンテナがしっかり固定してあるか。

○雨どい
つなぎ目がはがれていないか。落ち葉や土が溜まっていないか。

○ベランダ
風に飛ばされる物は置いていないか。

○窓ガラス
窓枠にがたつき・緩みなどがなくないか。

○外壁
ひび割れ・破損などがないか。

○屋外の設置物
プロパンガスのボンベや小型の物置などが浸水で流されたり、強風で倒れないようにしっかりと固定してあるか。

市が発令する避難に関する情報は、表の順に緊急度が高い区分となっています。

区分	内容
避難準備情報	高齢者や障害者の方など、特に避難行動に時間を要する人が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった場合に、提供する情報。
避難勧告	通常の避難行動ができる人が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった場合に、提供する情報。
避難指示	○前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。 ○堤防の隣接地、地域の特性などから人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。 ○人的被害が発生した状況。 以上の場合に提供する情報。

緊急度

高

全国瞬時警報システムの緊急試験放送を実施します

問い合わせ 総務課 ☎2119

緊急情報を、人工衛星を用いて瞬時に伝達する全国瞬時警報システム(通称:J-ALERT)に関し、市民の皆さんへの情報伝達体制に万全を期すため、国が全国一斉自動放送等試験を実施することに伴い、市でも防災行政無線の自動起動による一斉放送試験を実施しますのでお知らせします。

とき 11月28日(金) 11時
※ 災害の発生状況、気象状況などによっては国の判断により試験を中止する場合があります。

放送内容(予定)
「これは試験放送です。」×3回→「こちらは防災大竹市役所です」→チャイム

普通救命講習受講者募集

問い合わせ 消防署 ☎0119

いざというときのための応急手当として心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用法を習得していただく普通救命講習を開催します。

救急車が到着するまでの応急処置こそが、大切な人の命を守ることに繋がります。この機会にぜひ受講してください。

とき 11月16日(日) 9時~12時

ところ 消防署

対象 市内在住または勤務の方

定員 20人程度

申し込み

11月9日(日)までに受講申請書を記入の上、消防署へ。ファクス(☎2928)でも受け付けています。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

医療費適正化事業 正しく知ろう! 医療費のこと

問い合わせ 保険介護課 ☎2141



国民の医療費は高い状態が続いています。医療費が増えている原因はさまざまです。例えば、私たちが知らず知らずに行っている医療の受け方や、生活習慣などが原因になっている場合があります。その原因を理解し、医療費の節約に取り組みましょう。

市国民健康保険の医療費の推移

市国民健康保険の医療費の推移を見ると、平成25年度の一人あたりの総医療費は392,116円で、前年度より3.6%増加しています。生活習慣病に着目した特定健康診査が始まった平成20年以降も、総医療費は増加傾向にあります。【表1】

医療費の増加が保険料の引き上げを招きます。私たちが病院の窓口で支払っているのは医療費の一部で、残りは医療保険が負担しています。医療保険の財源を大きく分けると、私たちの「保険料」と国や県の「補助金（私たちの税金）」で成り立っています。医療費は近年高い状態が続いていますが、医療費が増えれば、保険料の引き上げを招いてしまう可能性があります。



医療費増加の原因を
考えてみましょう

医療費増加の原因はさまざまですが、私たちの医療費に対する認識不足が引き起こしているものもあります。それらを理解し、医療費を節約しましょう。

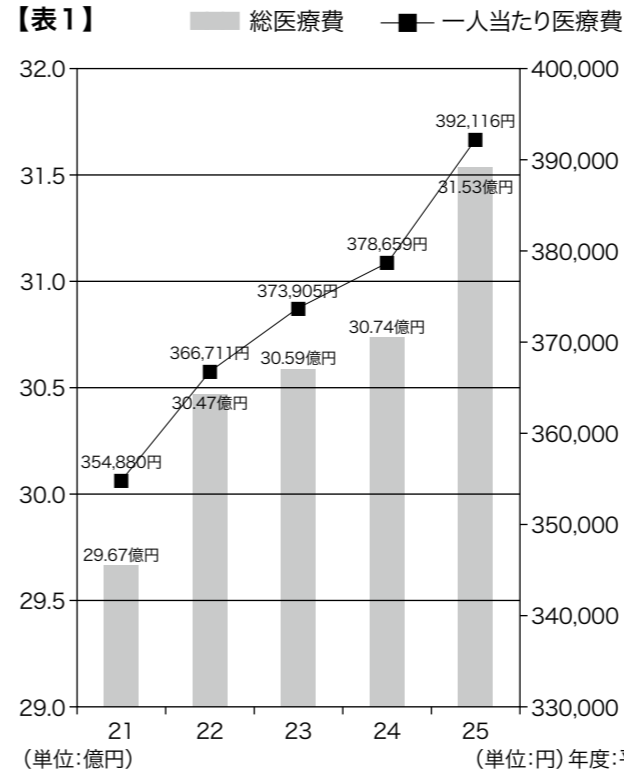
医療機関へのかかり方

必要以上に医療機関に通院したり（多受診）、同じ症状でいくつもの医療機関に通院したりする（重複受診）と医療費が増加します。



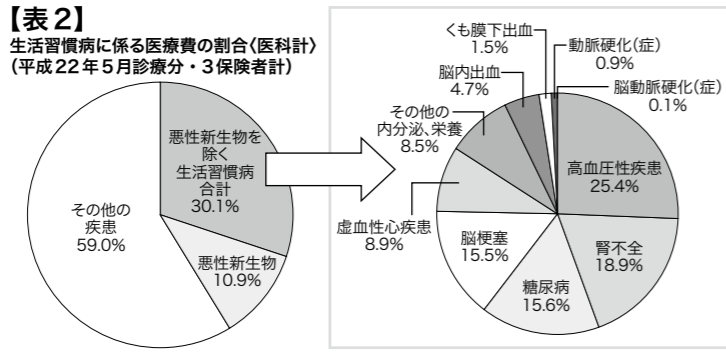
生活習慣病の増加

飲酒、喫煙、ストレス、運動不足などの不規則な生活が要因で起こる生活習慣病が増えています。これらの疾患は治療に長い期間がかかるため、医療費が増加します。



生活習慣病とは

糖尿病、高血圧はもちろんのこと、心臓病、脳卒中などの「循環器系の疾患」や、がんなどの「悪性新生物」のことをいいます。また、これらの生活習慣病は医療費全体の4割を超えています。



健診の効果

病気の早期発見・治療につながる。早期に治療すれば、治る確率も高まります。年に1回は必ず健診を受けて、健康状態をチェックしましょう。

健康に対する意識が高まり、普段の生活を見直すきっかけとなります。健康状態の変化が継続的にチェックできるので、セルフコントロールの指標となります。

若い年齢のうちからの定期的な受診は、健やかな老後の前提となります。

大竹市で受診できる(健)検診

大竹市では、40歳以上の方を対象に、市内の各医療機関で、特定健康診査(国保)と一般健康診査とがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん)が受診できます。自己負担額は無料です。(がん検診は、大腸がん検診のみ無料です)詳しくは、社会健康課(☎2153)までお問い合わせください。



整骨院・接骨院のかかり方

保険で請求できる傷病名は、限られています。「骨折」、「不全骨折」、「脱臼」、「捻挫」、「打撲」、「肉離れ」などです。負傷原因は、必ず必要です。スポーツ・家事・農作業など、日常生活動作で痛めた場合も対象となります。また自

費治療であれば、疲労などに対する施術も可能です。

受診者照会について

国民健康保険より受診者に対して整骨院・接骨院への通院状況などを問い合わせることがあります。負傷原因、治療部位などを、文書で照会しますので回答をお願いします。受診者の回答が負傷名と食い違う内容であった場合には、治療費が「不支給」になる場合があります。

保険が変わったときは 要注意

国民健康保険の方が会社などに就職した場合は、健康保険が変わります。医療機関には、その旨をきちんと伝えましょう。変更の届け出をしないと、医療機関は本来の請求先とは異なる誤った請求をすることになります。この場合、国民健康保険では負担ができませんので、医療機関を受診され

海外で診療を受けた場合

海外で診療を受けた場合は、給付の対象となる場合があります。所定の様式がありますので、保険介護課にお問い合わせください。また、申請の際は、パスポートなどで渡航履歴を確認させていただきますので、必ずご持参ください。

交通事故などの 第三者行為は届け出を

交通事故など第三者の行為が原因でケガや病気になった場合は、保険会社に連絡して「第三者行為による被害届」を提出してください。医療費は健康保険でいったん支払い、後で加害者に請求を行います。

医療費適正化のために

診療にかかった費用は、健康保険に加入している方の保険料からまかなわれています。医療費の適正な支出のため、ご協力をよろしくお願いします。

「子ども・子育て支援新制度」と平成27年度の保育所の申し込みについて



問い合わせ 福祉課 ☎2148

平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が始まる予定です。この制度改正で市内の保育所や幼稚園の入所(園)の手続きが一部変わります。

利用者からみる現行制度からの主な変更点

- ①新制度の保育所の利用には保育の必要性の認定申請が必要となり、これまでの入所決定通知書のほか保育の認定証が交付されます。(2号認定…満3歳以上児、3号認定…満3歳未満児)
- ②保育の必要性の認定には、2号認定、3号認定それぞれに「保育標準時間」(11時間程度)と「保育短時間」(8時間程度)の2種類の区分が創設されます。
- ③新制度に参入する幼稚園に申し込みすると、自治体から教育標準時間の認定証が交付されます。(1号認定)入園の申し込みはこれまでどおり園に対して利用者が申し込みます。新制度における幼稚園の利用料は市が決定した額に基づき、幼稚園が利用者から利用料を徴収します。

Q & A

保育の認定について

- Q** 新制度は保育が必要な認定の申請をするとなっているけど、保育所入所の申し込みとは別に申請するのですか。
- A** 大竹市では、初年度については保育所入所の申し込みと同時に手続きできる方法を現在検討中です。

保育所の申し込みについて

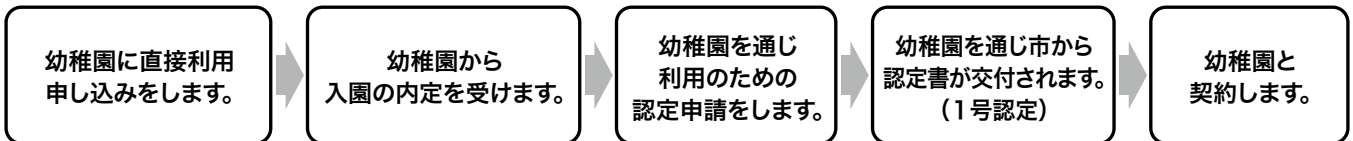
- Q** 4月当初の保育所の新規入所の申し込みについて教えてください。
- A** 提出先は福祉課です。申し込みは12月頃を予定しています。詳しくは、市広報12月号に掲載予定です。
- Q** 継続入所の申し込みについて教えてください。
- A** 継続入所は、保育所を通じて各種用紙を配布予定です。時期は12月頃を予定しています。詳しくは、市広報12月号に掲載予定です。

保育料について

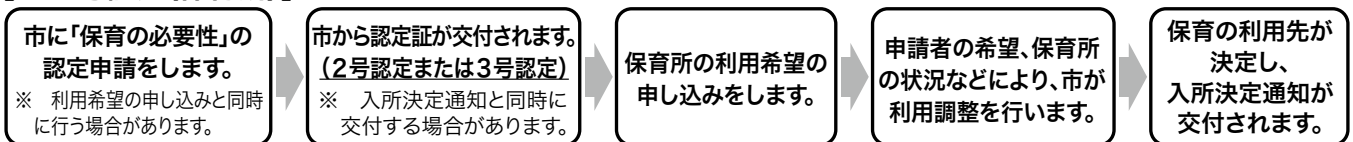
- Q** 保育料はどうなりますか。
- A** 現在、制度改正に合わせて検討しています。

利用手続きについて(施設型給付)

【1号認定(幼稚園)】



【2・3号認定(保育所)】



認定区分		利用可能施設
()内はおおむねの利用時間		
1号認定	教育標準時間(4時間程度)	幼稚園、認定子ども園
2号認定	保育標準時間(11時間程度)	保育所、認定子ども園
	保育短時間(8時間程度)	
3号認定	保育標準時間(11時間程度)	保育所、認定子ども園および地域型保育
	保育短時間(8時間程度)	

- … 子どもが満4歳以上で、幼稚園などで教育を希望する場合
- … 子どもが満3歳以上で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所などで保育を希望する場合
- … 子どもが満3歳未満で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所などで保育を希望する場合

給付金の申請は お済みですか？

受付は11月28日(金)まで

給付金を受給するには申請が必要です。支給対象になると思われる方には、臨時福祉給付金は水色の封筒で、子育て世帯臨時特例給付金はピンク色の封筒で市から申請書の用紙をお送りしています。まだ申請を行っていない方は受付期間内に申請してください。



臨時福祉給付金

問い合わせ 社会健康課 ☎2152

支給対象者

臨時福祉給付金は平成26年度市県民税が課税されていない方

ただし、あなたが同一世帯・別世帯を問わず市県民税が課税されている方の税法上の扶養親族となっている場合は対象外となります。

※ 扶養親族とは、税法上の控除対象配偶者、配偶者特別控除における配偶者、扶養親族、事業専従者および年齢16歳未満の年少者を指します。

源泉徴収票などで確認できます

ご自身が扶養親族となっているかは、ご家族の方が確定申告やお勤め先の源泉徴収票などであなたを扶養親族にしていないかどうかをご確認ください。

※ 臨時福祉給付金の申請書は6月1日付けの課税情報でお送りしています。税の修正申告などにより給付金の支給対象に該当することになった場合は社会健康課へお問い合わせください。

子育て世帯臨時特例給付金

問い合わせ 福祉課 ☎2148

支給対象者

平成26年1月1日に大竹市に住民票がある方のうち、平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)の受給者であって、その平成25年中の所得が児童手当の所得制限額に満たない方

対象児童

支給対象者の平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)の対象となる児童を基本とします。

※ 平成26年1月1日時点で中学生である児童は、実際の申請・支給時に中学校を修了している場合も対象になります。

※ 平成26年1月2日以降に生まれた児童、臨時福祉給付金の対象者、生活保護の被保護者などは対象になりません。

公務員について

公務員は、職場から「申請書(公務員用)」や「児童手当受給状況証明書」を交付されています。申請期間内に郵送または福祉課窓口へ提出してください。

再交付については、職場にお問い合わせください。

11月の教室紹介～ウォーキング教室～



健康増進キャラクター ゾウのしんちゃん

問い合わせ 社会健康課 ☎2153

普段ウォーキングをされている方は多いと思いますが、大事なことは有酸素運動をすることです。このウォーキング教室で、腕の振り方、足の着き方、歩く姿勢など「正しい歩き方」を学び、有酸素運動をして健康を維持しましょう。



教室の様子

11月の運動教室

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7 ゆる体操 サントピア大竹 13時30分～15時	8
9	10 3B体操※1 大竹会館 13時30分～15時	11	12 ノルディック・ウォーキング教室※1 総合市民会館 13時30分～15時30分	13	14 ゆる体操※3 サントピア大竹 13時30分～15時	15
16	17 転倒予防体操 サントピア大竹 10時～11時30分	18 脳トレ・筋トレ教室 大竹会館 13時30分～14時30分	19	20 悩み別教室※2 サントピア大竹 13時30分～14時30分	21 ゆる体操 サントピア大竹 13時30分～15時	22
23/30	24	25	26	27 ウォーキング教室 サントピア大竹 13時30分～14時30分	28 ゆる体操 サントピア大竹 13時30分～15時	29

※ 持参物：タオル、運動靴、飲み物、敷マットまたはバスタオル(ゆる体操・悩み別)、リュックと帽子(ウォーキング、ノルディック・ウォーキング)など。

※1 3B体操、ノルディック・ウォーキングは予約が必要です。

※2 今月の悩み別教室は、肩まわりです。

※3 講師が指導する日です。

申し込み・問い合わせ：社会福祉協議会 ☎2275

※ 教室の参加予約は必要ありません。当日教室までお越しください。

元気はつらつ教室

～運動している人も、運動していない人も～

お問い合わせ
社会健康課 ☎2153

とき
毎週水曜日
14時～15時30分

ところ
総合市民会館

対象
市内在住の方(おおむね60歳以上)

持参物
タオル、飲み物、運動しやすい服装、運動靴

宝くじ助成金で整備しました



問い合わせ 自治振興課 ☎2142

本町二丁目自治会および新町三丁目自治会では、財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業の一環として行っている「コミュニティ助成金（宝くじ助成金）」を活用して次の備品を購入しました。

【新町三丁目自治会】

備品名	数量
会議用テーブル	6
座卓	15
折りたたみイス	11
公式ワナゲバック付セット	1
ポップコーン機	1
綿菓子機	1
簡易型壁付屋外掲示板	6
液晶テレビ	1
ブルーレイプレイヤー	1
ジャー炊飯器	1
サイクロン掃除機	1
扇風機	5
ワイヤレスマイク型カラオケ	1
DVDカラオケシステム本体 DVDカラオケソフト10枚組500曲付	1
本堂用パイプ椅子	30
炊飯器（大型）	1
四つ折り型棒タンカ	1
（四つ折り型棒タンカ用）ケース	1
はしご兼用脚立（1.2m）	1
はしご兼用脚立（1.8m）	1
踏台	1
物置 （幅1,790×奥行1,370×高さ2,075）	1
物置 （幅1,790×奥行950×高さ2,075）	1

【本町二丁目自治会】

備品名	数量
会議用テーブル	15
会議用パイプ椅子	45
ブルドックテント2号	2
冷凍冷蔵庫	1
サイクロン掃除機	1
ジャー炊飯器 1 升炊き	1
マッサージチェア	1
DVDカラオケシステム本体 DVDカラオケソフト10枚組500曲付	1
ポータブルワイヤレスアンプ	1
ワイヤレスチューナーユニット	2
ワイヤレスマイク	3
増設用スピーカー	2
スピーカースタンド	2
小型メガホン	2



ワイヤレスマイク



会議用パイプチェア



小型メガホン



こいこいバス 月間利用者数過去最高を記録!!

問い合わせ 大竹市地域公共交通活性化協議会(自治振興課内) ☎2142

こいこいバスの月間利用者数が8月に過去最高の8、441人を記録しました。また、8月17日から23日の一週間(日曜日から土曜日まで)の利用者数が初めて2千人を超えました。

【月間 利用者数ランキング】

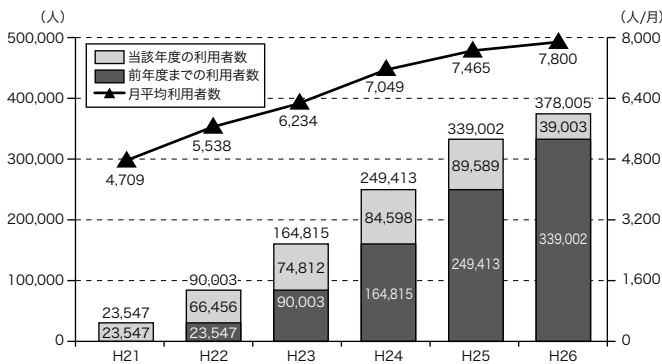
順位	年月	利用者数(人)	平均(人)	
			1日当たり	1便当たり
1位	H26年8月	8,441	272.3	8.2
2位	H25年7月	8,199	264.5	7.9
3位	H26年7月	8,021	258.7	7.7
4位	H26年3月	7,856	253.4	7.6
5位	H25年8月	7,808	251.9	7.5

【週間 利用者数ランキング】

順位	週	利用者数(人)
1位	H26.8.17~8.23	2,098
2位	H26.8.24~8.30	1,972
3位	H25.7.21~7.27	1,935
4位	H26.7.27~8.2	1,918
5位	H24.8.19~8.25	1,888

※1週間:日曜日から土曜日

【年度別 利用者数の推移】



平成26年4月から8月までの月平均利用者数は、約7、800人で、前年同月比で約80人の増加となっております。順調に推移しています。

こいこいバスは市の幹線交通として平成21年10月26日から実証運行を開始し、5周年を迎えました。8月末現在の累計利用者数は約37万8千人で、早ければ11月中旬に40万人を突破する見込みです。

「バスエコファミリーキャンペーン」を実施します

こいこいバスを利用する小学生を対象にした「バスエコファミリーキャンペーン」を実施します。

このキャンペーンは、平日に比べて利用者が少ない休日(土・日曜日、祝日)の利用を促進するとともに、モビリティ・マネジメントの一環として、バスに乗るきっかけづくりを推進するために実施するものです。平成23年度から毎年実施しています。この機会に、ぜひご家族でご利用ください。

※モビリティ・マネジメントとは、過度にマイカーに頼る生活から、徒歩、自動車、公共交通を中心とした多様な交通手段を適度に利用する生活への自発的な転換を促す取り組みです。

○キャンペーン実施日は?

11月の土・日曜日、祝日に限ります。「こいこいフェスティバル」が開催される11月9日(日)もご利用になります。

○キャンペーンの内容は?

大人(有料)が同伴する場合に限り、

小学生の運賃が無料です。

小学生のみで利用される場合は、有料(100円)です。

○「同伴する大人」とは?

お父さん、お母さんはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、近所の方など、小学生と一緒に利用される方であれば、どなたでも構いません。

また、大人運賃となる中学生以上は全て大人とみなしますので、お兄ちゃん、お姉ちゃんとも「エコファミリー」に参加できます。

なお、大人は有料(200円)です。お間違えのないようご注意ください。

○利用のルール

小学生は、バスを降りるとき、元気づく「エコファミリーです」と言ってください。

広告を募集します

こいこいバスの停留所ベンチ・車内、栄ぐるりんバスの車外・車内・停留所標識の広告を募集しています。

広告掲載料や広告の仕様など詳しくは、市ホームページまたは事務局(自治振興課)へお問い合わせください。

一部免除の方は

保険料の納付を忘れずに

問い合わせ

広島西年金事務所 ☎082-2322-4171
 保険介護課 ☎2141

国民年金には、申請に基づき、承認されると納付が免除される「申請免除制度」があります。(制度の概要は市広報7月号に掲載していますので、ご覧ください)

4段階の免除

免除される保険料額は所得に応じて「全額」、「4分の3」、「半額」、「4分の1」の4段階となります。

このうち、「4分の3」、「半額」、「4分の1」免除は、納付すべき保険料の一部しか免除されないため「一部免除」といいます。

一部免除の方は、残りの保険料、つまり免除を受けていない保険料を、必ず納めなければなりません。

この保険料の納付を怠ると一部免除が承認されていても「未納」となってしまいますので、注意が必要です。

「未納」のままだと

将来、年金を受け取る権利が得られなかったり、受け取れる年金額が下がったりする場合があります。

こんなとき

どうしたらいいのかしら？

問い合わせ

子育て支援センター ☎5400021
 福祉課 ☎2148

トイレトレーニングについて

オムツは何歳までに外したら良いのでしょうか？
アドバイス

「お友だちはもう外れたよ」とか「昔はもつと早く外したのに」とか周りの声が気になりますよね。以前は早くトレーニングを始めれば自立も早いと言われてきましたが、早すぎると失敗ばかりで親はイライラ。しつこく拒否される恐れもあります。逆に、いつまでも放っておくと、オムツに排泄するのが正しいと覚えてしまう恐れがあります。早い子では1歳前から座れる子もいます。

食事の前後や、お昼寝後にオムツが濡れていないときなどに座らせると良いでしょう。しかしこれはあくまで排泄することではなく、座る感覚に慣れることが目的です。子どもが嫌がるときは無理強いせず切り上げましょう。

トレーニングを始める目安は、自分で歩き、言葉がある程度しゃべれることです。1歳半頃からスタートし、もじもじしたり不自然な格好で止まったりするようなサインを探しましょう。

2～3歳になると、ほとんどの子がパンツで過ごせるでしょう。少しずつ失敗も少なくなります。焦らずに進めることが大事です。

またトレーニングパンツを使うこともよくあります。「おもしろい」と考えるのではなく、あくまで濡らさないパンツとしてとらえると良いでしょう。

話題の出来事を悪用

iPS細胞をかたる詐欺的勧誘に注意

問い合わせ

市消費生活センター ☎233336

証券会社から「iPS細胞を手掛けるA社の株を買う権利に当選した」と電話があったが、断った。すぐにA社から「1千万円分の株の購入ありがとうございます」と電話が入ったので「買っていい」と言う「すでに名義を貸したことになる」と言われ、数日後にA社から「解約には250万円かかる。立て替えてくれれば、あとで返金する」と言われたため「返金されるなら」と宅配便で現金を送った。(60歳代 女性)

「アドバイス」

事例の他にも、STAP細胞、東京オリンピックや企業の個人情報漏えいなど、話題性のあるニュースや事件に便乗した詐欺的勧誘が多く報告されています。

「代わりに買ってくれたら高値で買い取る」「名義を貸してくれたら謝礼を払う」などと持ちかける場合もあります。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

少しでも不安を感じたら、お金を払う前に消費生活センターにご相談ください。

(国民生活センター発行「見守り新鮮情報19号」より)

子育て

赤ちゃん&MAMAの元氣講座

大竹会館 ☎22226

育児で疲れた身体と心をヨガとおしゃべりでリラックスさせましょう。
とき 11月17日(月) 10時~12時
ところ 大竹会館
対象 1歳未満の子どもとそのお母さん
講師 原田茂美さん(ヨガ講師)
定員 8組
持参品 バスタオル2枚、タオル2枚、飲み物
申し込み 前日までに大竹会館へ。

講座

あなたの美しさ、内から外から

小方公民館 ☎6249
 女性にとって「美容」は気



硬式テニス教室

小方公民館 ☎6249

青空の下、テニスを通してストレス解消や仲間作りなどを楽しみながらしませんか。
とき 11月8日(土) 10時~12時
ところ 晴海臨海公園テニスコート
対象 18歳以上の方(高校生を除く)
講師 市テニス協会コーチ
定員 20人
持参品 運動のできる服装、ラケット(ラケットの貸し出しもあります)

になるところです。しかし高級な化粧品を使っても、体内(腸内環境)が乱れていると、肌のトラブルのもととなり、美しさは半減してしまいます。そこで腸内環境を整えることが外見の美しさにつながることをお話し、お肌のお手入れなどの説明をします。
とき 11月18日(火) 10時~11時
ところ 小方公民館
対象 18歳以上の方
講師 大矢聖子さん(ヤクルト管理栄養士)
定員 30人(申込順)
申し込み 前日までに小方公民館へ。

地域ジニア学びのカフェ 11月講座 「今話題のノーベル賞に輝くLED」とは?

玖波公民館 ☎7084
 新世代の照明技術に注目。青のLEDの研究と実用化に向け日本人3氏がノーベル物理学賞の受賞が発表されました。身近

申し込み 前日までに小方公民館へ。

錦龍公園 秋のノルディックハイキング

小方公民館 ☎6249

ノルディック・ウォーキングで秋の紅葉を見ながら、錦龍公園までハイキングをします。(ノルディック・ウォーキングとは、生活習慣病の予防や、健康増進を目的とした全身運動です)ノルディックのポールは無料で貸し出します。
とき 11月25日(火) 9時~14時
ところ 小方公民館から出発
対象 どなたでも可
講師 ○村中弘幸さん(らんらんサポーター)
 ○杉田寛治さん(全日本ノルディックウォーク連盟 公認指導員)
定員 30人(申込順)
持参品 弁当・飲み物・タオル
 ※ 両手が見えるように必ずリュックサックにしてください。

な生活に密着したLEDと将来への展望の話を知りやすく学びます。ラフなカフェ形式で行ないます。
とき 11月15日(土) 13時30分~15時30分
ところ 玖波公民館
講師 川畑敬志さん(広島工業大学名誉教授・工学博士 玖波在住)・湯尻照さん(広島工業大学参与 広島工業大学名誉教授・工学博士)
定員 25人(申込順)
申し込み 直接または電話で11月1日(土)から玖波公民館へ。

地域ジニアふれあい交流会 「ボジョレーヌーボ2014解禁!」 待望のワイン会&いい夫婦の日に乾杯!

玖波公民館 ☎7084
 「ボジョレーヌーボって何?」「どこの国でのおまつりなの?」解禁日の意味やワインの話の専門

申し込み 11月18日(火)までに小方公民館へ。



水彩スケッチ体験教室

栄公民館 ☎6688

初めての方でも参加しやすいよう、スケッチを楽しむことを基本に開催します。
とき 11月20日(木) 10時~12時
ところ 栄公民館
対象 市内在住の方
講師 野上圭吾さん(水彩画教室講師)
定員 15人(申込順)
申し込み 11月1日(土)から栄公民館へ。

家から学びながら、ふれあいましよう。ピアノの生演奏やウクレレを聴きながらの交流会。いい夫婦の日にちなんでカップル参加の方にはプレゼントがあります。
とき 11月22日(土) 17時30分~19時30分
ところ 玖波公民館
講師 矢野英夫さん(日本ソムリエ協会公認ワインシニアアドバイザー)・福光寛泰さん(黒松酒醸人)・足立佑一さん(スタンズオーナーシェフ)
定員 25人(申込順)
参加料 3,000円
申し込み 11月1日(土)から直接または電話で玖波公民館へ。



プリザーブドの壁掛けクリスマス アレンジメント教室

大竹会館 ☎22226

とき 12月6日(土) 10時~11時30分
2回目 13時~14時30分
ところ 大竹会館
対象 小学生から成人(小学生低学年まで保護者同伴)
講師 福田真琴さん(公益社団法人日本フラワーデザイナー協会 広島県支部)
定員 各15人(申込順)
参加料 1,300円(材料費)
持参品 はさみ
申し込み 12月3日(水)までに材料費を添えて大竹会館へ。



ショートケーキの型に、木の実やプリザーブドのバラをアレンジします。
とき 11月29日(土) 10時30分~12時
ところ 栄公民館
対象 4歳から成人の方(小学3年生以下は保護者同伴)
講師 福田真琴さん他3人(公益社団法人NFD広島県支部)
定員 20人(申込順)
参加料 500円(材料費)
持参品 はさみ
申し込み 11月20日(木)までに材料費を添えて栄公民館へ。



勤労青少年ホーム

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

申し込み受付中

活動中のサークルや開催中の講座

サークル・講座名	現在の所属人数	とき	ところ
テニス	男11人 女9人	火・木曜日 19時30分~21時30分	小方公民館
イベント企画	男4人 女2人	不定	不定
バドミントン	男9人 女8人	木曜日 19時30分~21時30分	大竹中学校
バスケットボール	男7人	第2・4月曜日 19時30分~21時	大竹中学校

講座

手芸講座 かご作り教室

小方公民館 ☎076249
初めての人も、丁寧に指導します。素敵なかごを作れます。

とき

11月8日(土)
13時～16時

ところ

小方公民館

対象

どなたでも可

講師

清水文子さん他(らんらんサポーターの皆さん)

定員

20人(申込順)

参加料

1,500円(材料費)

持参品

はさみ、洗濯ばさみ20個以上、鉛筆1本、メジャー、速乾性接着剤

申し込み

前日までに小方公民館へ。

エクササイズ教室



小方公民館 ☎076249

腰痛や肩こりなどを予防、改善する運動方法を指導します。

とき

11月22日(土)
13時30分～14時30分

ところ

小方公民館

対象

18歳以上の方

講師

小松美保さん(PHIピラティスインストラクター・整体師)

定員

30人(申込順)

持参品

体育館用シューズ、タオル、飲み物

申し込み
前日までに小方公民館へ。

いきいき健康講座

小方公民館 ☎076249
なつかしい童謡をマンドリンに合わせて歌ったり、脳トレのゲームなどをして心と体をきたえましょう。

とき

11月20日(木)
13時30分～15時30分

ところ

小方公民館

対象

18歳以上の方

講師

村中弘幸さん(らんらんサポーター)

定員

20人(申込順)

参加料

100円

申し込み

前日までに小方公民館へ。

市文化祭


問い合わせ 生涯学習課 ☎05800

芸術の秋を飾る祭典「平成 26 年度大竹市文化祭」が、次の日程で行われます。お誘い合わせの上、お越しください。皆さまのご来場をお待ちしています。

行事名	とき	ところ
盆栽展	11月1日(土)～3日(月) 9時～17時	総合市民会館
工芸展	11月1日(土)～3日(月) 10時～17時	
茶会	11月3日(月) 10時～16時	
川柳大会	11月16日(日) 10時～16時	エスポワール
短歌大会	11月9日(日) 13時～17時	
芸能の祭典 (吟詠詩舞道、大正琴、謡曲、民謡、民舞、邦楽、合唱、洋舞)	11月24日(月) 10時～16時30分	アゼリアホール

※ 盆栽展、工芸展の最終日は16時までです。

こどもの本




「ふたごのどんぐり」

上野与志 作

かしの木は、毎年、たくさんのどんぐりを実らせる。ときどき、びったりくっついた、ふたごのどんぐりが生まれることがある。ふたごのどんぐりが、やがて「ふたごのかしの木」になり、またどんぐりを実らせるまでの成長物語。

おとなの本



「天に星 地に花」

帯木 蓮生

幕府に翻弄される庄屋、圧政に苦しむ百姓、身命を賭して民を守る名君…。医師を志す大庄屋の次男・庄十郎が成長していく姿を通して、筑後平野に息づく、さまざまな人生の哀歓を描く長編時代小説。



Bookmark

— としょかんだより —

市立図書館ホームページアドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp>
 携帯アドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile>
 問い合わせ ☎525338 FAX528005

11月(Nov)						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

〈利用時間〉
 10時～18時(火～土曜日)
 9時～17時(日曜日)
 ■白字は図書館の休館日です。
 ○おはなし会の日です。

イベント紹介

- ① 図書館2階ギャラリー3) おひざにだっこのおはなし会 11月14日(金) 10時30分～(対象 赤ちゃん向き)
- ② 図書館2階ギャラリー1) 親子で楽しむおはなし会 11月14日(金) 11時～(対象 1歳から)
- ③ 図書館1階おはなしコーナー) おはなし会 11月15日(土) 10時30分～11時10分(対象 幼児・小学生)

展示コーナー

- ④ 一般向き 「読書の秋～一度は読んでみたい古典文学の世界」
- ⑤ 児童向き 「ようこそ きらめく星の世界へ」

- ① 「ピーター」 バーナデット・ワッツ 文
- ② 「3びきのお医者さん」 杉山亮 作
- ③ 「希望の海へ」 マイケル・モーパゴ 作
- ④ 「気象の図鑑」 筆保弘徳 監修 著

- ① 「逢坂の六人」 周防柳
- ② 「プロット・アゲンスト・アメリカ」 フィリップ・ロス
- ③ 「降り積もる光の粒」 角田光代
- ④ 「世界遺産富岡製糸場」 遊子谷玲

「うちの婆様」が本になりました

大竹市在住の映像クリエイターの篠原良一郎さんのフェイスブックページ「うちの婆様」が本になりました。ご本人より、図書を寄贈していただきました。



食いしん坊でドラマ好き、たまにどきりとする至言を口にする。そんな婆様の癒され笑える日々を孫が記録。

「うちの婆様」 篠原良一郎 著

お知らせ

11月3日(文化の日)は9時から17時まで開館します。



オープンデー

保育所に遊びに行こう!

問い合わせ 福祉課 ☎2148

保育所では、入所前の子どもと保護者を招待するオープンデーを開催しています。子育てについて相談したり、仲間作りの場として活用してください。

詳しくは、各保育所へお問い合わせください。
※ 車でのお越しは御遠慮ください。

保育所名	と き 10時~11時30分	内 容
大竹保育所 ☎FAX②268	11月6日(木)	お外で遊びましょう
本町保育所 ☎FAX③1995	11月5日(水)	やさいも会に参加しましょう
立戸保育所 ☎FAX⑤5585	11月6日(木)	「やさいも会」ホクホクおいしいよ
なかはま保育所 ☎FAX⑦3355	11月12日(水)	落ち葉で遊びましょう ※10時~11時15分
さかえ保育所 ☎②5222 FAX②2256	11月12日(水)	クリスマスリースを作ろう ※10時30分~11時30分
玖波保育所 ☎⑦7307 FAX⑦3003	随時受付を行っていますので、希望する場合は事前に保育所にご連絡ください。	
知恩保育園 ☎⑦7322 FAX⑦4832	随時受付を行っていますので、希望する場合は事前に保育園にご連絡ください。	

木野交流館子育てサポート(ベビーマッサージ)

木野の未来を明るくする会 ☎1825

木野集会所(交流館)で子育て支援事業(ベビーマッサージ)を実施します。

と き 11月27日(木) 10時~12時

と ころ 木野集会所(交流館) ※ 木野小学校跡地

対 象 生後2カ月から1歳半までの子ども

持 参 物

- バスタオル1枚
- 赤ちゃんの飲み物
- おむつや着替えなど

参 加 料 600円

定 員 10組(申込順)

申 込 み 2日前までに電話で木野の未来を明るくする会へ。

そ の 他

- 1時間前には赤ちゃんの食事は済ませてください。
- 予防接種後や体調が悪い場合はご遠慮ください。
- プレマの参加も大歓迎です。ベビー人形の貸し出しを希望される方は申し込み時にお伝えください。

虐待かもと思ったらすぐお電話を

11月は児童虐待防止推進月間です。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだ時には、児童相談所や福祉課の窓口へ連絡・相談ください。

問 い 合 わ せ 先

- 児童相談所 ☎0570・064・000 (児童相談所全国共通ダイヤル)
- 広島県西部こども家庭センター ☎082・254・0381
- 家庭児童相談室(福祉課内) ☎2151

※ 連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



おやつクッキング

社会健康課 ☎2140

「小さいから無理」なんて言わずに、できることから始めてみませんか。「料理は楽しい」「自分で作ったものはおいしい」と思ってくれたら、苦手なものにも挑戦できるかもしれません。簡単で、しかも栄養たっぷりのおやつを、親子で楽しくふれあいながら作りましょう。

と き 11月29日(土) 13時30分~15時

と ころ 総合市民会館

対 象 3歳から6歳児(就学前)とその保護者

講 師 市食生活改善推進員 市管理栄養士

定 員 15人程度(申込順)

参 加 料 1人200円(材料費)

持 参 品 エプロン、三角巾、布巾、飲み物(水分補給用)

申 込 み 11月18日(火)までに電話で社会健康課へ。

健康

HIV(エイズ)抗体検査・肝炎ウイルス検査

県西部保健所 ☎0829②1181 (内線2412)

HIV(エイズ)抗体検査は匿名で受けられます。秘密は厳守します。

と き 11月19日(水) 9時30分~11時30分

肝 炎 ウィ ル ス 検 査 13時~14時30分

※ 両検査とも無料で、予約が必要です。

と ころ 県西部保健所(廿日市市桜尾2丁目2番68号廿日市第2庁舎)

申 込 み 県西部保健所へ。



つどいの広場

松ヶ原こども館

つどいの広場は、市の委託事業で、NPO法人子育てハッピーネットほのぼのが運営しています。事業内容はほのぼの公式ホームページをご覧ください。 <http://honobonon.client.jp/>

開館日 毎週月曜日・水曜日・金曜日 10時~16時

休館日 11月3日(月)、21日(金)、24日(月)

松ヶ原こども館 ☎⑦8333
福祉課 ☎②148

お知らせ

予約の必要な行事の申し込みは次のいずれかの方法をお願いします。

- 月・水・金曜日の9時~16時に電話申し込み
- 松ヶ原こども館にて直接申込書に記入

土曜日開館
と き 11月22日(土) 10時~16時

イベント

- お散歩
と き 11月7日(金) 10時30分~
松ヶ原こども館の周辺をみんなでお散歩しましょう。
※ 要予約。11月5日(水)締め切り。
(雨天の場合中止)
- お誕生会
と き 11月26日(水) 10時30分~
みんなでお誕生日を迎えるお友だちをお祝いしましょう。
※ 誕生児のみ要予約。11月19日(水)締め切り。

親子の本の広場 あいいく館

開館日 毎週土曜日 10時~16時

と ころ 南栄3丁目1番29号(旧愛育園)
※ 駐車場あり

問 い 合 わ せ あいいく館
(杉嶋携帯 ☎090-2298-9624)

幼児と親・小学生が絵本とおもちゃで楽しく遊べる広場です。

11月の行事

- ◎絵本の読み語り・貸し出し・紙芝居・手遊び
- ◎工作 クリスマスの飾り・ミニツリー
- ◎今月の絵本 「クリスマス」
- ◎絵本講座「絵本の窓」10日(月) 10時~12時

楽しく奥深い絵本の世界へ、初めての方もぜひどうぞ。

子育て

父子福祉資金貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法が創設されたことにより、父子家庭の方を対象とした福祉資金の貸付制度が始まりました。この制度は父子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進することを目的に、必要に応じた資金の貸付を行うものです。

貸付手続きの流れ

- ①まず、福祉課へ申請してください。
- ②次に、貸付申請書や添付書類をもとに県西部厚生環境事務所が審査し、面接を実施します。その結果を貸付審査会に諮り、県西部厚生環境事務所長が貸付を決定します。

貸付を受けることができる方

- 配偶者のない男子で現に児童(20歳未満)を扶養している方
- 配偶者のない男子に扶養されている児童(その児童の

修学のための資金に限る) **資金の種類**

- 児童の修学に必要な資金
- 父子家庭の父または児童が就職するための知識技能を習得するのに必要な資金
- その他

注意事項

- 修学資金、修業資金、就学支度資金および就職支度資金は、貸付により修学し、または知識技能を修得する方(児童)が連帯借主として加わることとなります。
- ※ 連帯保証人は、どの資金についても原則1人必要です。
- 現在の収入で十分生活が可能であり、本制度を利用するまでもなく必要な経費を賄うことができる場合や、償還年額(他の借入金を含む)が申請時の年収の25%を超える場合など事例によっては、貸付できない場合や、貸付金額全額を貸付できない場合があります。
- 本制度は貸付制度ですので、返済していただく必要があります。

大竹女声合唱団23thコンサート

問い合わせ 三上宅 ☎ ☎ 3313

私たちの歌声を、合唱組曲や愛唱歌などにのせてお届けします。お楽しみください。

とき 12月7日(日) 14時30分開演

ところ 総合市民会館2階ホール

平成26年度

納期限

12月1日

問い合わせ 市民税務課 ☎ ☎ 2127

国民健康保険料(第5期分)
介護保険料(第5期分)
後期高齢者医療保険料(第5期分)

ご注意ください

- 納めるとき、お届けしている納付書を使用してください。
- 大竹市指定金融機関などに納めてください。

問い合わせ 市民税務課 ☎ ☎ 2128

税務相談会開催

当相談会では中国税理士会所属の税理士に、無料で税の個人相談ができます。

特に、来年は相続税(国税)の大きな改正が予定されています。


秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

とき 12月11日(木)
13時~16時(1人30分)

ところ 市役所本庁

申し込み
電話で市民税務課へ。





催し

マロンの里 秋まつり

マロンの里 ☎ ☎ 0055

とき 11月15日(出)・16日(日)
10時~16時

ところ マロンの里交流館

内容 特産品、地元農産物、栗ごはん、お好み焼きなどの即売、焼き栗販売(売切れ次第終了)

15日

- 亀居城太鼓保存会
- 木野神楽団
- 小方小金管バンド
- グランドゴルフ大会
- フラダンス
- ともしび太鼓
- 谷和神楽団
- スタジオモアキッズダンス
- グランドゴルフ表彰式
- 詩吟
- フラダンス
- 栗谷小学校(出演予定)


※ 内容が若干変更になることがあります。

気分がゆううつ、人とうまく付き合えないなど、心の悩みの相談ができます。

とき・ところ

- 11月11日(火) 県西部保健所
- 11月25日(水) 廿日市市あいプラザ

申し込み 県西部保健所へ。



マラソン大会

生涯学習課 ☎ ☎ 6677

とき 12月7日(日)(小雨決行)
8時30分から受付

ところ 晴海臨海公園

対象 市内および近郊にお住まいの方

種目 各部門の男女によるタイムレース

小学生低学年の部1km
高学年の部2km、中学生の部3km、一般の部(オープン参加)3km、リレーマラソンペアの部各1km(小学生と大人のペア)

表彰 小学生の部は、各学年男女別第3位まで、中学生の部は男女別第3位まで、リレーマラソンペアの部(大人の男女別)第3位までです。

参加料 各部門500円

申し込み 11月18日(火)までに

創立50周年記念式典 芸能大会

大竹市シニアクラブ連合会事務局 ☎ ☎ 2235

総合市民会館・玖波・小方・栄の各公民館・大竹会館に備え付けの用紙に記入の上(要押印)、参加料を添えて申し込んでください。

詳しくは市ホームページ・フェイスブックをご覧ください。


とき 11月19日(水)
12時30分~

※ 開場は11時30分です。

ところ アゼリアホール

内容

- 第1部 式典
- 第2部 芸能大会
- 第3部 アトラクション(広島県警察音楽隊の演奏)



青少年育成講演会

市青少年育成センター(生涯学習課内) ☎ ☎ 5800

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です。

子どもの将来のために、どのような環境を家庭・地域で作っていかなければならないかを、一緒に考えてみませんか。

とき 11月15日(出)
14時~15時30分

ところ 総合市民会館2階ホール

内容 「子どもの未来の扉を開く」

講師 石田睦子さん(親業訓練シニアインストラクター)

※ 講演会の前に、青少年非行防止「作文・ポスター・標語」の表彰式を行います。

※ 駐車場は、スポーツ広場をご利用ください。



勉強会

「聞こえない」を「聞こえる」のサポーターになろう!


聴覚障害者のコミュニケーション手段として、「手話」を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。人生の途中で聞こえなくなった方にとって、手話の習得は簡単ではありません。手話以外に、話の内容をその場で文字にして伝える方法があります。その方法を「要約筆記」といい、今、要約筆記の活動者を求めています。

あなたの手と心で「聞こえるのサポーター」としてコミュニケーション支援をしませんか。

とき 11月13日(木)
10時~12時

ところ 市役所本庁

申し込み 広島西障がい者就業・生活支援センターもみじへ。



認知症研修会

市域包括支援センター ☎ ☎ 1165

認知症の正しい知識と理解を身につけた人を養成する「大竹市認知症研修会」を開催します。認知症について学んで「認知症サポーター」になってみませんか。

※ 認知症サポーターとは、認知症を正しく理解した、認知症の人への「応援者」です。

とき 11月13日(木)
14時~15時30分

ところ 市農林振興センター(栗谷町小栗林652)

講師 井門ゆかり先生(広島県西部認知症疾患医療センター)

※ 申し込み・参加料は不要ですので直接会場にお越しください。

※ 相談会は希望者多数の場合、応じきれない場合があります。

Boat Race 宮島カレンダー ※○は開催日 △は場外発売

11月						
日	月	火	水	木	金	土
△2	△3	④	⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	10	11	12	13	14	15
16	△17	△18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						



ボートレース宮島マスコットキャラクター「モンタ」

●念のため主催者発表のものと照合してください。

来て見て楽しんで！
地元産品いっぱい
月に一度の
朝市 ▶ **日曜くば**
マルシェ

問い合わせ
玖波まちづくり振興会
(宍なかり川内 ☎7257)

地元の野菜や魚、加工品から、ここでしか買えないものまで、幅広い品ぞろえの朝市。子ども向けのコーナーもあり、年齢を問わず楽しめます。

とき 11月23日(日) 9時～12時
ところ JR玖波駅前(サニーOS駐車場)

11月の交通事故統計情報

交通事故発生状況(9月末現在)

発生件数 66件(前年同期比17.5%減)
死者数 0人(前年同期比-%)
負傷者数 75人(前年同期比34.2%減)

11月の米軍による弾薬処理

総務課 ☎2119

米海兵隊岩国基地は、焼却処理できない弾薬を同基地沖合3・5kmに位置する姫子島で爆破処理しています。天候によって実施しない場合もあります。曇りの日は音がよく響くことがあります。

※○は弾薬処理日。
いずれも8時～17時

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	④	⑤	6	7	8
9	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	15
16	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	22
23	24	⑳	26	27	28	29
30						

催し

コーラスフェスティバル

大竹を音楽のあふれる街に
コーラスフェスティバル実行委員会
(生涯学習課内 ☎5800)

市内で活躍しているコーラスグループが日ごろの成果を発表し、交流を深める音楽イベントです。出演団体は保育所・幼稚園の子どもから大人まで幅広い年齢層です。

皆さん会場にお越しになって温かいエールを送ってください。

とき 11月16日(日)
13時30分～16時

ところ アゼリアホール

亀居城関連遺跡発掘調査見学会

生涯学習課 ☎5800

公益財団法人広島県教育事業団では一般国道2号改良事業(岩国大竹道路)に伴い、平成27年1月9日(予定)まで亀居城関連遺跡(近世の町屋跡)の発掘調査を行っています。

遺跡の見学会をおして発掘調査の成果を公開します。

とき 11月15日(土)
13時30分～15時

ところ 発掘調査現場(小方一丁目旧小方小学校北側から広島方面へ向かう市道沿い)

駐車場 一般国道2号改良事業(岩国大竹道路)予定地の臨時駐車場、市役所駐車場

雨天の場合 現地での見学会を変更して、ギャラリーおおたけ(市立図書館2階)で13時30分から発掘調査報告会を開催します。

お知らせ アラカルト

秋季全国火災予防運動

消防本部・署 ☎0119

とき 11月9日(日)～15日(7日間)

平成26年度全国統一標語「もっかいかい 火を消すまでは まあただよ」のもと、全国一斉に「秋季全国火災予防運動」が展開されます。この運動期間中、消防本部・署・団を中心に関係機関・団体の協力により、次のような行事などを行います。

消防フェア

とき 11月9日(日)
10時～15時

「第18回コイ・こいフェスティバル」と同時開催です。

老朽化消火器の一斉回収

「消防フェア」開催時の10時から14時45分までの間、消防署正面玄関で老朽化消火器の回収を受付けます。

引き取り料金 1器につき 1,000円

住宅防火対策の推進

消防本部・署は高齢者などの災害時要援護者の把握と、その安全対策に取り組みます。

立入検査

消防本部・署は、火災が発生しやすい時季を迎え、火災の発生防止、火災による死者および財産の損失を防ぐことを目的とし、市内で多くの人が出入する建物(一般住宅を除く)や危険物を取り扱っている会社の立入検査を行います。


消防団出動訓練

11月9日(日)、消防団は市内全域で出動訓練を行いません。訓練では午前7時にサイレンを鳴らしますが、火災ではありません。

災害情報のお知らせ

消防署では、災害情報を自動音声テープでお知らせしています。(救急を除く)

☎00001
☎00002



建設工事などの入札参加資格審査受付

監理課 ☎2160

市の建設工事などを受注するためには、市が定めた資格の認定を受ける必要があります。

このたび、平成27・28年度に市が発注する建設工事や測量・建設コンサルタントなどの業務の入札参加業者の申し込みを受け付けます。

電子申請

受付期間 11月4日(火)～21日(金)
9時～17時

統一申請書類 県が一括して受付を行いますので、県に提出してください。

市添付書類

一部市独自の書類などが必要となりますので、市に提出してください。

※ 添付書類の受付は、11月28日(金)(必着)です。詳しくは県・市ホームページをご覧ください。

提出書類

資格申請書一式(統一様式)もしくはそれに準ずる様式、

県民手帳販売開始

企画財政課 ☎2124

広島県の情報が満載の県民手帳の販売が開始されました。年間・月間・週間行事予定表、資料編とも2色印刷で見やすく使いやすい手帳です。

各種相談窓口、県内各地の行事、おすすめ観光スポット、資料館・博物館、温泉、休日夜間急患センター、災害用伝言ダイヤル、国内郵便料金、県内郵便番号一覧表など暮らしに役立つ情報も満載です。

販売期間

11月4日(火)～12月19日(金)

販売場所

市民税務課、各支所、総合市民会館

ひろしま環境の日

環境整備課 ☎2154

広島県では、毎月第一土曜日を「ひろしま環境の日」と定め、「月に一度(土)」は「を合言葉に、環境保全への取り組みを啓発しています。」

11月のテーマは「やってみようエコドライブ」です。わりあくセル(発進時に5秒間20km/h)です。

11月はエコドライブ推進月間です。エコドライブを心がけ、地球だけでなく、家計にもやさしい省エネ生活をしてみましょう。

サイズ

- ポケット版(149ミリ×90ミリ) 630円(税込)
- デスク版(215ミリ×153ミリ) 1,200円(税込)



デスク版
ポケット版

小規模企業共済制度と経営セーフティ共済

中小企業基盤整備機構
コールセンター
☎050-5541-7171

小規模企業共済制度

個人事業主(共同経営者含む)・会社などの役員の方が事業をやめられる場合に備えてあらかじめ資金を準備しておく共済制度です。

特徴

- ①掛金が全額所得控除
- ②毎年掛金が所得控除となるため節税効果がある

経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済制度)

取引先の突然の倒産が原因で、経営悪化の危機に直面したときに資金を借り入れることができる制度です。

特徴

- ①無担保・無保証人
- ②積立てた掛金の10倍の範囲で被害額相当の共済金が借入れ可能

詳しくは、お問い合わせください。

ホームページ
<http://www.smf.go.jp/kyosai/index.html>

12月の情報ステーション

先どり

このページの情報は12月のものです。

市の人口(10月1日現在)

人口 28,326人
(男)13,757人 (女)14,569人
世帯数 12,867世帯

健康・子育て 問い合わせ 099-2140 社会健康課	ふれあいサロン にこにこひろば	19日(金)	小方公民館	10:00~11:30	内容:体重測定、母乳相談、健康相談、栄養相談 持参品:母子健康手帳、バスタオル1枚(母乳相談はタオル2枚)
	乳児健康相談	17日(水)	市役所本庁	12:50~13:20 (受付時間)	対象:平成26年8月に生まれた乳児 持参品:母子健康手帳、アンケート、バスタオル1枚
	1歳6カ月児健康診査	10日(水)	市役所本庁	12:50~13:20 (受付時間)	対象:平成25年6月に生まれた幼児 持参品:母子健康手帳、アンケート

相 談	司法書士相談 〔企画財政課〕 ☎092124	9日(火)	市役所本庁	13:00~16:00	相談員:司法書士 相談は予約が必要です。(11月12日(水)から受付開始)
	行政相談 〔企画財政課〕 ☎092124	9日(火)	市役所本庁	13:00~16:00	相談員:行政相談委員 相談は予約が必要です。(11月12日(水)から受付開始)
	心配ごと相談 〔社会福祉協議会〕 ☎092211	毎週 木曜日	サントピア大竹	13:00~16:00	相談員:民生委員、人権擁護委員ほか 生活上の悩みごと(内容により関係機関へ紹介)
	巡回児童相談 〔家庭児童相談室〕 ☎092151	第2 金曜日	サントピア大竹	10:00~16:00	相談員:県西部こども家庭センター専門員
	家庭児童相談室 〔福祉課〕 ☎092151	月曜日~ 金曜日	市役所本庁	9:00~16:00	相談員:家庭相談員・母子自立支援員 内容:子ども、母子に関する相談
	市消費生活センター ☎0973236	火・金曜日	市役所本庁	9:00~16:00	消費生活全般の相談や問い合わせ
	公庫移動相談会 ☎093105(予約制)	第2 木曜日	商工会議所	10:00~12:00	相談員:日本政策金融公庫職員 事業資金の相談
	障害者相談支援センター ☎0920167 FAX095011	月曜日~ 金曜日	サントピア大竹	8:30~17:15	相談員:介護支援専門員・介護福祉士 携帯メールアドレス:sya-sou@docomo.ne.jp
	地域活動支援センターみらい ☎090223	月曜日~ 土曜日	医療法人社団 知仁会	9:00~17:00	精神の障害に関すること
	障害相談 〔福祉課〕 ☎092150 FAX097185	月曜日~ 金曜日	市役所本庁	8:30~17:00	相談員:社会福祉士、介護福祉士 携帯メールアドレス: fukushi-soudan.otake.city@docomo.ne.jp
	市地域包括支援センター ☎0931165	月曜日~ 土曜日	サントピア大竹	8:30~17:15	介護保険の利用手続き・高齢者に関する相談など
	市政への相談 〔企画財政課〕 ☎092124	月曜日~ 金曜日	市役所本庁	9:00~16:00	市政に関する相談など
	こども相談 〔教育委員会〕 ☎0940021	月曜日~ 金曜日	こども相談室	8:30~17:15	電話や面接による青少年に関する相談(時間外を希望の方は事前に連絡を)
	女性の人権 ホットライン	月曜日~ 金曜日	0570-070-810	8:30~17:15	DV、セクハラなどの女性の人権についての相談
	子どもの人権110番	月曜日~ 金曜日	0120-007-110 (無料)	8:30~17:15	いじめ、虐待、子育てなど子どもの人権についての相談
住まいに関する相談 ☎0937175	月曜日~ 金曜日	大竹住まいの リフォームセンター (商工会議所)	8:30~17:00	リフォームや新築など、住まいに関する相談に1級建築士が応じます。(祝日は除く。予約制)	
年金相談 〔広島西年金事務所〕	毎週 火曜日	商工会議所	10:00~15:30	厚生年金・健康保険などの相談・手続きなど	



【上】郷土料理「もぶり飯」に長蛇の列。



【左】和木から遊びに来たという貫太くん(右)と知輝くん(左)。おいしいポップコーンを食べてにっこり。



【下】北中山こども神楽の力強い舞に観客は魅了された。



来場者は思い思いに名店をめぐり、絶品グルメを味わった。

10/11 10/12 もぶりフェス 大盛況 大竹駅前商店街

今回初開催となった「おたけ もぶりフェス～商店街がまるごとビアホール～」。2日間で約8,000人が来場した。来場者はビールを片手に、神楽や大竹市民吹奏楽クラブなどのステージ発表、市内外から集まった名店グルメを楽しんだ。

2号広告

ゆうみ デイセンター

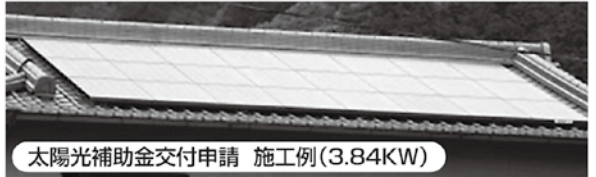


大竹市油見1丁目9-12 (☎54-0005)

転倒予防
閉じこもり防止

2号広告

TOMOKEN 新築・リフォーム 太陽光発電システム施工販売



太陽光補助金交付申請 施工例(3.84KW)

株式会社 朋 建 TEL0827-53-1825
大竹市木野1丁目15-15 <http://www.tomoken.net>
責任施工・10年間保証・瑕疵保険登録事業者

11月～12月(上旬)のお知らせ

休日診療



休日診療所	診療科:内科系・外科系 ところ:立戸2丁目1番16号 ☎520330 診療時間:9時～12時 13時～17時	
在宅当番医	診療時間:9時～17時 診療時間内にご利用ください。原則として往診は行いません。	
9日(日)	古吉眼科医院	新町2 ☎524707
23日(日)	有木耳鼻咽喉科医院	油見3 ☎533874
12月7日(日)	耳鼻咽喉科村上クリニック	元町1 ☎521133
岩国市在宅当番医	受付時間:9時～16時30分	
2日(日)	小林耳鼻咽喉科医院	今津3 ☎212718
3日(祝)	ごちょう眼科	麻里布3 ☎227432
9日(日)	後藤産婦人科	岩国1 ☎433855
16日(日)	さいとう皮膚科	車2 ☎234477
23日(日)	玉田産婦人科医院	南岩国1 ☎321258
24日(祝)	都志見耳鼻咽喉科	麻里布6 ☎241133
30日(日)	ながかわクリニック	麻里布3 ☎301111
12月7日(日)	はるなウィメンズクリニック	平田1 ☎327007

休日水道修理

1日(土)	大竹第一工業(株)	北栄 ☎531201
2日(日)	(有)浜崎工業所	西栄3 ☎523365
3日(祝)	二階堂商事(有)	油見3 ☎522043
8日(土)	(株)竹内	玖波6 ☎578300
9日(日)	(有)プロ・コーポレーション	木野1 ☎53613
15日(土)	奥田設備(株)	西栄2 ☎280185
16日(日)	今五産業(有)	立戸2 ☎522529
22日(土)	三菱化学エンジニアリング(株)	御幸町 ☎524151
23日(日)	(有)成亜総合設備	本町1 ☎522501
24日(祝)	(株)ゲイナンハウス	立戸3 ☎541111
29日(土)	大竹第一工業(株)	北栄 ☎531201
30日(日)	(有)浜崎工業所	西栄3 ☎523365
12月6日(土)	二階堂商事(有)	油見3 ☎522043
7日(日)	(株)竹内	玖波6 ☎578300

※個人給水管の修理には修理費が掛かります。

